

長谷山だより

令和2年1月15日発行
碓井中学校通信1月号
文責 校長 藤井 隆昭

いよいよ入試が始まりました！

新年、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。先週は、今冬一番の寒波が訪れ、北陸等の日本海側地方は大雪の週末でした。福岡県は現在のところ暖冬ようですが、厳しい寒さは今からです。毎年、寒さや雪の影響が出るのが、3年生の受験の時期です。どうぞ、保護者の皆様には、積雪への対策もお願いいたします。



3年生全員が受験モードに入ったようで、朝早く来たり、放課後残ったりして、勉強している生徒が増えてきました。来週は、いよいよ私立専願・推薦入試が始まります。

さて、始業式では、「今年の目標づくり」について話をしました。自分の夢の実現に向かって、一所懸命に頑張っていくことが大切だと話しました。これは、3年生に限らず、1・2年生にも言えることです。勉強だけでなく部活動や本当にやりたいこと、成し遂げたいこと、楽しみたいこと等に一所懸命頑張ることが大切なのです。そのために学校で学ぶことの意義

について、「人間性」という言葉を紹介しました。(※右ページに関連記事)

さて、先週のニュースによると、またインフルエンザが流行してきているようです。しっかりした睡眠による休養とうがい、手洗いを必ず励行してください。また、できるだけ人込みを避けることも大切です。



1月・2月・3月の主な行事予定

日・曜	行 事	日・曜	行 事
1月18日(土)	嘉飯新人駅伝大会	7日(金)	チャレンジタイム④
21日(火)	私立高校専願推薦入試	10日(月)	チャレンジタイム⑤
23日(木)	私立高校専願推薦入試発表	11日(火)	建国記念の日
25日(土)	筑豊新人駅伝	12日(水)	期末考査第1日
27日(月)	新1年生入学説明会	13日(木)	期末考査第2日
28日(火)	大和青藍高校一般入試	14日(金)	期末考査第3日
29日(水)	近大附属福岡高校一般入試	17日(月)	フォローアップタイム(～21日)
30日(木)	飯塚高校一般入試	19日(水)	2年生修学旅行(～21日)
31日(金)	福岡地区私立前期入試	3月10日(火)	公立高校一般入試・筆記
2月4日(火)	チャレンジタイム①	11日(水)	公立高校一般入試・面接等
5日(水)	チャレンジタイム②	12日(木)	第73回卒業式
6日(木)	チャレンジタイム③	19日(木)	※碓井小学校卒業式
	公立高校推薦入試(～7日)	24日(火)	修了式

生徒会始動、目標「積極的に動く」

2学期の終業式後、生徒会交代式が行われ、令和2年の生徒会がスタートしました。碓井中学校の伝統を更に発展させると誓った新しい生徒会執行部は、以下の通りです。

- 【会 長】 □□ □□ (2年1組)
- 【副会長】 □□ □□ (2年2組) ・ □□ □□ (1年2組)
- 【書 記】 □□□□ (2年2組) ・ □□ □ (1年1組)
- 【学 習】 □□ □□ (2年1組) 【生 活】 □□ □□ (2年2組)
- 【清掃美化】 □□ □□ (2年1組) 【人 権】 □□ □□ (2年2組)
- 【体 育】 □□ □□ (2年2組) 【健康保健】 □□□□ (2年2組)



そして、冬休み中の生徒会研修を受け、新生徒会がいよいよ動き始めました。始業式後の生徒会集会では、生徒会役員としての抱負を各自が発表しました。また、立会演説会では、会長の□□さんをはじめ、多くの候補者が自分たちで学校を作りたいという思いを伝えていました。学校内ではもちろん、家庭、地域においても、自分で考えて行動することが当たり前のようにになるとよいと思います。

今年の生徒会スローガンは、「^{しんしゅかかん}進取果敢」です。みずから進んで積極的に事をなし、決断力が強く大胆に突き進むさまを表す四字熟語です。生徒会長を中心に生徒会一丸となり、生徒全員で碓井中学校を大きく前進させてほしいと思います。大いに期待しています。

生徒一人一人、そして、碓井中学校のどんな先を見越し、そのためにどんな行動を起こしたらいいのかを、みんなで考えていけたらよいと思います。

言葉の力を上手に使おう！（人間性の向上）

日本に限らず他の国々でも、言葉には不思議な力があると言われていています。日本では、「言霊(ことだま)」「言魂(ことたま)」とも言われ、声に出した言葉が、現実の事象に対して何らかの影響を与えると信じられ、良い言葉を発すると良いことが起こり、不吉な言葉を発すると凶事が起こるとされてきました。また、日本は、「言魂の力によって幸せがもたらされる国」とされていたようです。

最近、子どもたちの言葉の力のなさが、いろいろな場面で話題になっています。例えば、自分のいやな気持ちを、「ムカつく」「うざい」という一言で片づける場面が多くみられます。それは、言葉の不足によるものとも言われます。

日本語と英語等の外国の言葉との違いは、日本語には、同じような意味を表す言葉がたくさんあるということです。例えば、「熱い」と「暖かい」は、似たような言葉ですが、少し違います。「〇〇℃」でも少し違います。色で言うと「赤」と「オレンジ」でしょうか。他の色を浮かべる人もいます。このように、同じような言葉でも、人により、場面により、違っているので、自分にあう言葉を選ぶことができるのが日本語の良さです。

さて、この時期の3年生にとっての「美しい所作」、それは、一所懸命頑張ることなのですが、これから、または今の自分の姿を現す言葉を考えてみてください。

「努力」「無心」「頑張る」「徹底」「一心不乱」「一意専心」「無我夢中」等、まだまだたくさんあると思います。自分に合う言葉を探して、気持ちを高め、4月以降の自分が理想とする姿をイメージしながら、一日一日を大切にしてほしいと思います。

